

各位

2026年6月5日

タツタ電線株式会社

中学生向けバスケットボール大会「NEXTELLA LEAGUE」が6月13日より開幕します
～試合結果だけでなく内容も評価する新しい育成型大会を関西からスタート～



タツタ電線株式会社(本社:大阪府東大阪市、代表取締役:飯田一彦、以下「当社」)は、GOB株式会社(本社:東京都渋谷区、代表取締役社長 CEO:高岡泰仁)とともに、2026年4月より中学生対象バスケットボール大会運営事業「NEXTELLA(ネクステラ、以下「本事業」)」を立ち上げました。事業立ち上げ後の初回大会として、2026年6月13日より「NEXTELLA LEAGUE(ネクステラ リーグ、以下「本リーグ」)」を開催いたします。

本リーグは、個人プレーよりもチームプレーを評価し、子どもたちの思考力・判断力・協調性を育むことを目的とした大会であり、関西エリアを皮切りに大会を立ち上げ、2026年度中の全国大会開催を目指して事業を展開していきます。

【開催概要】

大会名: NEXTELLA LEAGUE
開幕日: 2026年6月13日～(予定)
対 象: 男子中学生クラブチーム
主 催: タツタ電線株式会社

【「NEXTELLA」立上げの背景】

本事業は、当社の社内新規事業提案制度「T-Challenge Program」から生まれた新規事業第1号です。当社の社会人男子バスケットボール部の現役選手が自身の経験とスキルをもとにアイデアを提案し、審査を経て事業立上げが決定しました。現在、スポーツの育成年代の現場では、部活動の地域移行により民間クラブが増加し、子どもたちの競技環境が多様化する一方で、個人技偏重の指導や実戦機会の偏りといった課題が顕在化しています。その結果、チームプレーを前提に、状況に応じて最善の選択をする力(「バスケ IQ」)が育ちにくい構造が生まれています。こうした状況を改善すべく、「連携して戦うことこそがバスケットボールの本質である」という考えのもと、大会を「成長の場」へと転換する本事業を立ち上げました。

【「NEXTELLA」の特長】

本リーグは、勝利至上主義に陥りがちな中学生バスケットボール業界の課題解決を目的に、勝敗だけではなく試合内容も評価することを通じて、子どもたちに「バスケ IQ」を身につけてもらうバスケットボールリーグです。アシストを加点する独自ルールと勝敗だけでなく試合内容も評価する順位決定方法により、楽しみながら無理なく「バスケ IQ」を向上させることが可能です。当社は、子どもたちが「バスケ IQ」を育み、競技本来の楽しさを再発見するとともに、自らの新たな可能性を見出せる環境の実現を目指します。



【本件に関するお問い合わせ】

タツタ電線株式会社
NEXTELLA 事業 チームリーダー
川口 廉人
E-mail: nextella@tatsuta.co.jp

*大会参加をご検討されるクラブチームは Instagram の DM よりご連絡ください。
公式 Instagram: @nextella_official

以上